

## 特別天然記念物 オオサンショウウオ 夜間観察会 7月30日

特別天然記念物 オオサンショウウオは、世界最大の両生類で、約3,000万年前から変化していないため、「生きた化石」とも呼ばれています。主に岐阜県より西の近畿、中国地方にすんでおり、四国や九州の一部でも見ることができます。

市内にもこの「貴重な生きた文化財」であるオオサンショウウオがすんでいます。現在のところ、室生ダムより下流の宇陀川、室生川、長谷川、大野川、滝谷川、阿清水（あしょうず）川、深谷川、内牧川などで棲息が確認されています。

小さい時は、水生昆虫などを食べ、大きくなると魚やサワガニなどを食べます。

100年ぐらい生きるともいわれているオオサンショウウオですが、年齢や寿命については、まだ、はっきりしたことがわかっていませんので、現在も調査・研究が続けられています。

オオサンショウウオは夜行性で夜になると、活動します。市では、今年も夜間観察会を開催し、小学生とその家族約40人の参加がありました。今年は残念ながら捕獲することができませんでしたが、子どもたちは楽しく学ぶことができました。



## はいばら花火大会 8月6日

宇陀川河畔において、「第60回記念宇陀市はいばら花火大会」「第3回全国花火まほろば競技大会」が同時開催されました。

競技大会には全国から16社の出品があり、各社趣向を凝らした花火に、多くの観客から歓声が上がりました。

今年より、8月第1日曜日に日程が変更されたことから、昨年より多い約40,000人の観客が訪れ、真夏の夜空に色鮮やかに咲く約4,200発の花火に魅了されました。



今年の競技大会の結果は、次のとおりです。

- 《最優秀賞》内閣府特命担当大臣賞  
株式会社 山内煙火店（山梨県）
- 《優秀賞》奈良県知事賞  
野村花火工業 株式会社（茨城県）
- 《優良賞》宇陀市長賞  
株式会社 マルゴー（山梨県）
- 《特別賞》（一般審査員賞）まほろば賞  
株式会社 小松煙火工業（秋田県）  
株式会社 マルゴー（山梨県）

※同得票数のため2社該当

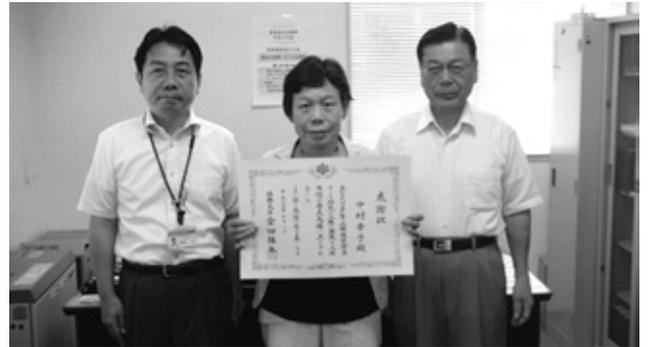


## 人権擁護委員に法務大臣感謝状

7月13日

奈良地方法務局桜井支局で、長年ご尽力いただいた人権擁護委員 中村幸子さん（菟田野稲戸）に対する法務大臣からの感謝状の伝達式が行われました。

中村さんは、平成23年4月に人権擁護委員になられて以来、6年2か月の長きにわたり、人権相談や地域の保育所・学校などでの啓発活動に積極的に携わられてきました。今回、人権思想の普及に貢献されたことが認められ、表彰されることになりました。



▲左より：奈良地方法務局桜井支局 肥田支局長、中村氏 桜井宇陀人権擁護委員協議会 榎本会長





話題の  
**新刊本!**



**虹色のチョーク 働く幸せを実現した町工場の奇跡!**  
小松成美 著  
出版：幻冬舎

社員の7割が知的障がい者のチョーク工場「日本理化学工業」が業界トップシェアを成し遂げ、“日本でいちばん大切にしたい会社”と呼ばれる理由とは。家族の宿命と経営者の苦悩、同僚の戸惑いと喜びを描いたノンフィクション。(大宇陀図書館所蔵)



**チュウとチイのあおいやねのひみつきち**  
たかおゆうこ さく  
出版：福音館書店  
(日本傑作絵本シリーズ)

町の公園の木の下に住む、のねずみのきょうだいチュウとチイは、山に住むおばあちゃんの家遊びに行きました。ふたりは山に秘密基地を作ろうと、あちこちを見てまわります。林をぬけると、野原が一面に広がっていて…。(大宇陀図書館所蔵)

図書館からの  
**まめ知識** Vol.42

総合センターの大規模改修による中央図書館の一時移転がいよいよこの9月12日から始まります。12日～19日まで中央図書館は、奈良カエデの郷「ひらら」への引越しを行います。その際、図書館システムなども移動しますので、大宇陀図書館も休館となります。20日からは中央図書館は奈良カエデの郷「ひらら」で開館、大宇陀図書館は文化会館で変わらず開館します。

みなさんには、大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、中央図書館の玄関にありました返却ポストは、工事終了までは市役所の来庁者用駐輪場に移動します。予約された本は市役所の生涯学習課で受け取っていただけますので、あわせてご利用ください。

これからは「ひらら」でお待ちしています。

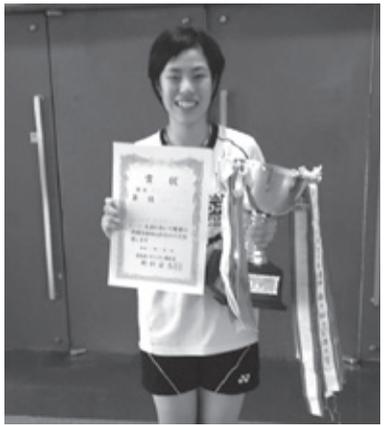
おはなし会やその他のお知らせは P25

**快挙!! 奈良県総合バドミントン選手権大会優勝!!**  
6月24日

2017年奈良県総合バドミントン選手権大会において鈴木沙也夏さん(榛原中3年)が女子シングルの部で見事優勝されました。長い大会の歴史の中で中学生が優勝したのは、初めての快挙です。

奈良県バドミントン協会が主催し、社会人クラブ・レディース・実業団・教職員・高等学校・中学校の各連盟と奈良県下の大学に所属する選手が参加する大会で、まさに奈良県のNo.1を決定するものです。

鈴木さんは「奈良県総合の優勝カップを貰えれば私が出場可能な奈良県の大会全ての優勝カップが中学校に揃うので、大会前から目指していました。中学生で優勝できて嬉しいです。しかし、この大会が最終目標ではありません。9月開催のジュニアオリンピックカップ入賞目指し猛練習中です。」と話されました。



**県民体育大会バドミントンの部 3位入賞**  
7月9日

田原本町中央体育館で行われた「第68回県民体育大会バドミントンの部」において宇陀市は、準決勝まで駒を進め3位となりました。

当日は、小学生・中学生の宇陀ジュニアの子供たちも応援に駆けつけ宇陀市のバドミントン愛好家が子供から大人まで一丸となって戦いました。

優勝は奈良市(人口36万人)、準優勝 大和郡山市(同9万人)、3位 橿原市(同12万人)と人口の多い市、流入型の市が上位独占するなかで、宇陀市の選手は全員が宇陀市生え抜きの選手。ジュニアや中学・高校でバドミントンを始め今も毎週楽しく汗を流す仲間の集まりです。今回応援に掛けた子供たちも将来、県民体育大会の選手として参加できるよう日々練習を頑張っています。

